

文学・歴史など楽しく学びませんか

戸山平成会で……

【一般教養講座・戸山木曜コース】へのお誘い

毎週木曜日の午前中、各界の専門家を講師に招いて、文学、歴史、時事問題、落語、古典、近代文学、日本の歌・世界の歌、健康問題などの講座に耳を傾けて教養を深め、また、月に1～2回近郊の名所・旧跡・寺社や各種施設・工場など訪れ、豊かな人生を送れるように、現在会員約80名で楽しく活動しています。

さらに、館外活動では、初詣、花見、バス旅行や食事会などの行事も催して、会員相互の親睦を図っています。

さあ!! 週1回ご一緒に、楽しいひとときを過ごしませんか。

多くの方々のご入会をお待ちしています。

【会 場】・戸山生涯学習館（1F ホール）TEL（03-3207-1181）
新宿区戸山2-11-101 戸山ハイツ11号棟

【学習日程】・令和7年10月～令和8年2月
・原則として木曜日の午前10時～12時（全10回）

【応募対象】・原則として新宿区内在住又は在勤の概ね50歳以上の方

【参加費】・半期6ヶ月分で3,250円（資料代含む）

【応募期間】・令和7年8月20日（水）～同年9月19日（金）必着

【応募方法】A.〈往復ハガキで申し込みの場合〉

宛 先: 〒160-0022 新宿区新宿5-18-14 新宿北西ビル2階

公益財団法人新宿未来創造財団 文化振興・学習課（☎03-3350-1141）

葉書裏面記入: ①講座名 = 一般教養講座「戸山木曜コース」（戸山平成会）

②氏名（ふりがな）③〒住所 ④電話番号 ⑤年齢

を明記のうえ…お申し込みください。

B.〈財団ウェブサイトから申し込みの場合〉

<https://www.regasu-shinjuku.or.jp/>

【応募期間経過後は…】戸山平成会会長 富谷 TEL（080-3151-7564）までお申し込みください。

〈 学習日程表は、裏面に 〉

〈付 記〉

※ この事業は、企画運営団体『戸山平成会』が、公益財団法人 新宿未来創造財団 から事業支援を受けて自主的に実施する事業です。

※ 本講座申し込みに際し、公益財団法人 新宿未来創造財団 に届いた個人情報は『戸山平成会』に提供されます。また、『戸山平成会』に届いた個人情報は、公益財団法人 新宿未来創造財団 に提供します。

令和七年度・戸山平成会 学習日程表

【前期】《参考》

【後期】

月	日	学習内容	講師(敬称略)
令和七年 四月	3	◎ 花見：舎人公園・バーベキューパーティー	
	10	◎ 総会・開講式	
	17	※ 話芸「落語」	落語家 真打 柳家 小せん
	24	◎ 亀戸天神：藤とつつじ	
4月25日～5月7日〈ゴールデンウィーク 休み〉			
五月	8	※ 江戸時代の事件簿	横浜市歴史博物館学芸員 仲泉 剛
	15	◎ 春の日帰りバス旅行(行田市 蓮の里・古墳群・忍城)	
	22	※ 江戸の通信添削	人間文化研究機構 国文学研究資料館 副館長 神作 研一
	29	休 講	
六月	5	※ 漢詩の旅	二松學舎大学 名誉教授 吉崎 一衛
	12	◎ お札と切手の博物館+紙の博物館(飛鳥山)	
	19	※ 浮世絵 解説	たばこと塩の博物館学芸員 浮世絵研究会 会員 西田 亜未
	26	※ 歌唱指導(合唱)ソプラノ歌手・音楽講師 金山 美奈子	
七月	3	※ 近現代小説 解説	元帝京平成大学教授 女性史・女性文学研究家 岡田 孝子
	10	※ 植物ホルモンの不思議	理化学研究所名誉研究員 神谷 勇治
	17、24	休 講	
	31	◎ アサヒビール守谷工場 見学	
8月1日～8月27日〈夏休み〉			
八月	28	※ 内藤新宿の魅力を探る	歴史ナビゲーター 鈴木 俊也
九月	4	◎ 衆(参)議員議会 参観	
	11	※ 読書で生きる	雑誌編集者 岡崎 武志
	18	◎ 葛西臨海水族園	
	25	◎ 曼珠沙華：幸手権現堂堤	

月	日	学習内容	講師(敬称略)	
十月	2	※ 近現代文学 解説	文筆業 三留 弥生	
	9	◎ 小野路宿里山交流館		
	16	※ 漢詩の旅	二松學舎大学・名誉教授 吉崎 一衛	
	23	◎ 東京都水の科学館と虹の下水道館		
	30	◎ 日本民藝館と旧前田侯爵邸		
十一月	6	※ 江戸時代の事件簿	横浜市歴史博物館 学芸員 仲泉 剛	
	13	◎ 秋の日帰りバス旅行		
	20	※ 浮世絵 解説	たばこと塩の博物館学芸員 浮世絵研究会 会員 西田 亜未	
	27	◎ 日本銀行金融研究所 貨幣博物館		
十二月	4	◎ 多摩動物公園		
	11	※ 松本城の魅力を探る	歴史ナビゲーター 鈴木 俊也	
	18	※ 合唱指導(皆で唄おう日本の歌)	俳優・歌手 久里 きなこ	
12月19日～1月7日〈年末年始休み〉				
令和八年 一月	8	◎ 初詣：花園神社		
	15	※ 読書で生きる	雑誌編集者 岡崎 武志	
	22	※ 時事問題 解説	読売新聞記者	
二月	29	◎ 蠟梅：所沢航空記念公園		
	5	※ 古典文学 解説	日本歴史資料研究家 齊藤 貞博	
	12	◎ 日本の歴史・文化の研究：國學院大學博物館		
	19	※ 近現代小説 解説	元帝京平成大学教授 女性史・女性文学研究家 岡田 孝子	
三月	26	◎ 河津桜と富士山と酒蔵(新松田)		
	2月27日～3月4日〈寒中休み〉			
	5	◎ 歌唱指導(合唱)	ソプラノ歌手 音楽講師 金山 美奈子	
	12	休 講		
三月	19	◎ 閉講式		

(注1) ※印の講座は、新宿未来創造財団による「高齢者教養講座支援事業」を示します。(年間20回) ◎印は当会独自事業です。

(注2) 学習日程や学習内容は、講師や会場の都合などにより変更することがあります。